



STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ推進ニュース

－介護ウェーブの“Big Wave”をおこそう！－

署名20万筆達成まで、あと44,904筆！

－お盆の帰省時には、親族にも署名をお願いしよう！－

8月13日現在の到達 155,096筆

豪雨の中で123名が京橋で宣伝・署名行動（大阪）

8月6日（水）雷や豪雨で電車も止まってしまう状況の中、JR京橋駅高架下で県連主催の「8.6介護ウェーブ京橋宣伝」に12法人123名の職員が集まりました。

淀川労働者厚生協会の内田さんの進行で、それぞれの法人・事業所から「介護をめぐる情勢」「介護保険利用者の想い」「介護現場で働く職員の現状と想い」などリレートークを次々とおこない、道行く人々に訴えかけました。介護ウェーブに参加したそれぞれの法人でも宣伝グッズやコスチュームも用意して宣伝・署名活動に取り組みました。この豪雨の中ではがき付署名ティッシュ

1000個が15分でなくなり、宣伝ビラが1000枚近くを配布、署名も203筆集まりました。

この京橋宣伝ではじめてマイクをにぎり訴えかけていただいた介護職員がほとんどでした。これらの職員が地域に戻って宣伝行動をする時にはまたマイクを握って訴えかけるでしょう。今後の地域の宣伝行動が楽しみです。いま勢いのある介護ウェーブ署名・宣伝活動に大いにとりくみ、介護崩壊をストップさせましょう。（大阪民医連介護ウェーブ推進ニュース No.10 2008.08.07 より）



★事例ファイル *episode no.11*

「要介護3が要支援2になり、ついに入院」

○性別：女性 ○年齢：74歳 ○家族構成：親子 ○要介護度：要支援2

○現在利用している介護サービス：訪問看護、通所系サービス

【介護サービスの具体的な利用状況について】

脳梗塞が基礎疾患で、居宅生活の持続のために通所・訪問によるリハビリを希望。ADLの変化に不安があるが、この気持ちが解消されることを望んでいる。現況：週1回の訪問看護、週2回の通所リハビリ。要介護3が要支援2になり、直後から自傷行為を匂わせるようなうつ状態・不穏症状が著明になり入院。入院までの間、陽性症状で日常生活がまともにできませんでした。

【本人の身体状況、具体的な困難や生活上の支障について】

これを介護予防の枠組みで「介護」しなければならない事態となつたが、当該の地域包括支援センターが「対応できない」ということで、やむなく（本ケースについては、介護予防での連携実績がない地域包括支援センターであったこと、担当者のケースの動きが活発で受入タイミングが悪いなどで受託見送りの確認をしていた）当事業所の担当者が「予防プランづくり」に対応。地域包括支援センターが「できない」と投げ出した「予防プラン」を、居宅介護支援事業所の「プランナー」（委託された業務を担当する介護支援専門員ですが）が、本来業務を止めて対処しなければいけないというの、どういうことでしょうか？

【制度に対する問題意識や、改善が必要と考えられる点】

制度自体の欠陥なのか、認定事務の不手際か構造的欠陥か、あるいは職員の質の問題なのか？？？幸い、このケースでは主治医が「症状の精査」を大儀に入院指示をしたことで乗り切ることができました。しかしこう考えても「介護予防」ではないですよね。下手をすると要支援認定自体が陽性症状の原因になった可能性もあります。

★事例ファイル *episode no.12*

「生活保護の方の老健の受け入れ状況」

○性別：女性 ○年齢：74歳 ○家族構成：独居 ○要介護度：要介護1

○現在利用している介護サービス：訪問看護、通所系サービス

【介護サービスの具体的な利用状況について】

ADL低下あり、在宅生保困難なため、平成17年1月6日老健Yに入所。平成19年11月14日別の老健Xに入所されている。

【本人の身体状況、具体的な困難や生活上の支障について】

ADLに関しては軽介助にて生活を送っている。移動は杖歩行可能だがふらつきとつまづきが見られるため、手引きもしくは見守りを行っている（センサーマット使用）。排泄に関しても尿意あり、トイレで排泄されている。しかし、7月22日夜間トイレ内にて転倒され、左大腿骨頸部骨折し、7月29日より手術目的で病院入院となっている。疾患に対しても内服管理であり、糖尿病についても内服にてコントロールできている。今後も独居のため施設に入所の方向。

【制度に対する問題意識や、改善が必要と考えられる点】

単身独居、生保のため、受け入れ先が見つからず。以前入所されていた老健Yへ申込みも、電話では入所可との事だったが、本人面接後（7月17日）、生保枠オーバー+病状（薬価代、量が多い）で不可となった。その他の老健も葉で不可。別の老健は生保で不可。単身、生保の方（身元受取人なし）の老健入所がとても難しく、行き場がない。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp